

## 野外教育活動「2025アジア・カレッジ（日韓学生相互理解交流事業）」参加の感想

No	感想
1	<p>被曝証言を聞いたり資料館を見て、平和の大切さについて改めて考えることができました。韓国の被爆者など、あまり知られていない話も聞くことができました。初めて韓国の方と会って話をしてとても緊張しましたが、少しずつ思っていることを話せるようになってとても楽しかったです。貴重な交流の機会を体験できたので、本当に参加して良かったです！</p>
2	<p>これまで訪れる機会の少なかった韓国人原爆犠牲者慰霊碑に献花し、様々な人が原爆で犠牲になったことを改めて深く感じました。また被爆者の方の証言が韓国語で通訳されるのを聞いて、韓国語での表現を知ることができました。韓国の学生と話すのは初めてでとても緊張しましたが、韓国での学生生活などをいろいろ教えてもらいとても楽しい時間を過ごすことができました。この交流を通じて、自分の韓国語力をもっと高めたいと強く思いました。</p>
3	<p>私は広島出身ということもあり、学校の平和教育などでこれまで何度も平和公園を訪れましたが、韓国の方と一緒に平和学習をするのは初めてだったのでとても新鮮でした。被爆者の体験談を聴いたり、慰霊碑を巡るなど一緒に貴重な経験ができて良かったです。これまで学習してきた韓国語の実力をネイティブの前に披露するのはとても緊張しましたが、初めて実践をふむことができ有意義な時間になりました。今回は私たち日本の歴史に触れましたが、今後は韓国の戦争の歴史についても学ぶ機会があればと思います。国境を越えて、戦争やこれからの未来についての意見を異文化交流を通じて相互発信していきたいです。</p>
4	<p>被爆者の方の体験談を聞き、戦争は終戦後も病気や後遺症によって人々を苦し続けるものであることを改めて知ることができました。これまであまり機会の無かった韓国の学生との交流はとても緊張しましたが、韓国語で話したり韓国語を教えてもらうことができ、とても楽しく、貴重な経験になりました。伝えたいことを韓国語で上手く表現できずにもどかしい気持ちになることもありましたが、その分、もっと韓国語を勉強して身につけたいと思うようになりました。韓国の学生が日本に来て戦争や平和について学んでくれたように、私も韓国の戦争や平和について学びたいと思うきっかけになりました。これからもこのような交流の機会を大切にして、自分の視野を広げていきたいと思っています。</p>